

2023年9月25日
株式会社 新昭和

千葉県初のSDGs推進を目的とするESG債 「サステナビリティボンド」への投資について

「一人ひとりが、輝く明日を。」をコミュニケーションワードに多彩な事業を展開する、新昭和グループ(本社:千葉県君津市 グループ CEO 松田芳彦)は、このたび、千葉県が初めて発行するサステナビリティボンド(千葉県令和5年度第7回公募公債(サステナビリティボンド))、以下「本債券」という)に投資したことをお知らせします。

サステナビリティボンドは、調達された資金が環境問題を解決するためのグリーンプロジェクト(ブループロジェクトも含む)や、社会的課題の解決に取り組むソーシャルプロジェクトに使われる債券です。本債券は、国際資本市場協会(International Capital Market Association: ICMA)が定義する「サステナビリティボンド」の特性に従ったものであり、第三者機関である株式会社日本格付研究所(JCR)からセカンド・パーティー・オピニオンを取得しています。

本債券の発行によって調達された資金は、以下のようなプロジェクトに充てられる予定です。

【グリーンプロジェクト】

- ・河川、海岸、および砂防整備プロジェクト
- ・農地の防災施設整備プロジェクト
- ・治山施設などのプロジェクト



【ブループロジェクト】

- ・洋上風力発電のメンテナンスプロジェクト
- ・漁場の整備プロジェクト



【ソーシャルプロジェクト】

- ・交通安全施設の整備プロジェクト
- ・特別養護老人ホームなどの整備プロジェクト



なお、本債券を発行するための枠組みである「千葉県サステナビリティファイナンス・フレームワーク」について、対象事業が各種原則およびガイドラインのカテゴリーに該当することが JCR により確認されています。

<本債券の概要>

銘柄	千葉県令和5年度第7回公募公債（サステナビリティボンド）
年限	10年（満期一括償還）
発行総額	150億円
発行日	2023年（令和5年）9月25日（月）

引き続き、当社は、地域・社会や環境との共生、経済・企業との安定的な成長共有の観点から、本債券をはじめとした ESG 領域における投融資を一層推進してまいります。

以上